

報道関係各位

2023年5月25日

工学院大学、中銀カプセルタワービルのカプセルを活用したトレーラーなど 16テーマを建築再生展で公開。

工学院大学(学長:伊藤 慎一郎、所在地:東京都新宿区/八王子市)は、5月31日(水)から6月2日(金)まで東京ビッグサイトで開催される「第27回リフォーム&リニューアル 建築再生展」(主催:建築再生展組織委員会)に出展します。同展示会は、建築再生に関するあらゆる分野の優れた技術・工法・製品が一堂に会するイベントで、工学院大学は重要伝統的建造物群保存再生の取り組み、団地再生に BIM(Building Information Modeling)を活用した例、コロナ禍を経て見直される空間や個に対する提案など、16テーマを出展します。



中銀カプセルタワービルのカプセルを活用したトレーラー
(上:外観、下:内観、写真:山田新治郎)

中銀カプセルタワービル保存・再生プロジェクトを主導する
工学院大学 鈴木敏彦教授の活動に株式会社淀川製鋼所
が賛同し、トレーラーカプセルとして再生。

同大学展示の一つである「動く中銀カプセル」では、中銀カプセルタワービルの1カプセルを活用したトレーラー実物を会場に設置し、至近距離で見学いただけます(車内立入不可)。

加えて、化学や情報学の知見から建築再生に活かせる技術も同大学ブースで紹介。理工系の横断的知見から建築のリフォームやリサイクルを支援します。

工学院大学は展示会を学生の教育の場と捉えており、同会場では学生が技術説明を担当します。この取り組みにより、将来エンジニアとなる学生たちは来場者からの質問を通して社会のニーズを把握し、今後の研究に活かします。

■工学院大学出展テーマ

出展テーマ	教員名	所属
乾式タイル工法を用いた改修工事の LCCO2 評価	中島 裕輔 教授	まちづくり学科
環境モニタリングを活用した住宅性能診断		
再構築された新しい自然 art biotop 水庭	戸村 英子 准教授	まちづくり学科
公園・緑地の水循環評価	平山 由佳理 准教授	まちづくり学科
重要伝統的建造物群保存地区のまちづくり	藤賀 雅人 准教授	まちづくり学科
海外・国内の天然スレート屋根材によるルーフ改修	田村 雅紀 教授	建築学科
集合住宅設計BIMガイドライン	岩村 雅人 教授	建築学科
揺らす・壊すで解き明かす建物の強さ	松田 頼征 准教授	建築学科
究極のパーソナル空調「クールチェア」	野部 達夫 教授	建築学科
動く中銀カプセル ～建築から移動体へ～	鈴木 敏彦 教授	建築デザイン学科
Takenomaru Annex -空間の多様さによる持続的住環境-	伊藤 博之 教授	建築デザイン学科
アートとして再生される空間	樫原 徹 教授	建築デザイン学科
Paul Bassett Hannam Coffee Station 韓国-最高のカフェ体験-	塩見 一郎 教授	建築デザイン学科
分子プレカーサー法で形成した機能性薄膜の建材への応用	永井 裕己 准教授	応用物理学科
水道水に電気を流して作る理想の殺菌洗浄水	岡田 文雄 研究員	総合研究所
建築にも貢献できる情報学部の音響デザイン	高橋 義典 准教授	情報デザイン学科

【第 27 回リフォーム&リニューアル建築再生展 2023 概要】

第 27 回テーマ:リフォーム・リニューアル x マネジメントが生む新たな価値
～GX 改修、DX 改修、マンション管理計画～

日 時 : 2023 年 5 月 31 日(水)、6 月 1 日(木)、2 日(金) 10:00—17:00 ※2 日は 16:30 まで

会 場 : 東京ビッグサイト 東 1 ホール 工学院大学出展ブースは小間番号【26】

入 場 料 : 1,000 円(招待券・事前申込者は無料)

公式サイト : <https://rrshow.jp/2023/>